

## 第33回 横浜市環境行政懇談会

横浜市より、荻島環境創造局長をはじめ、地球温暖化対策本部・資源循環局の幹部に出席頂き、以下のテーマについて意見を交換した。

- ① 横浜市環境管理計画
- ② 生物多様性横浜行動計画（ヨコハマbプラン）
- ③ 一般廃棄物処理基本計画（ヨコハマ3R夢プラン）
- ④ 横浜市環境影響評価条例の改正
- ⑤ ヨコハマスマートシティプロジェクトの進捗状況



### 横浜市環境管理計画

本年度から始まる計画であるが、震災の影響により最終作業中。これまでの「環境保全」から「温暖化対策」と「生物多様性」へシフトし、「水とみどり」「食と農」「資源循環」「生活環境」の政策に、これら2つの対策を織り込む。

### 一般廃棄物処理基本計画(ヨコハマ3R夢プラン)

廃棄物の総排出量（リサイクル前）をH21年度比でH25年度までに3%以上、H37年度までに10%以上削減する。また、ごみ処理に伴い排出されるCO<sub>2</sub>をH21年度比でH25年度までに10%以上、H37年度までに50%以上削減する。（文責事務局）